

## 日本看護技術学会第5回学術集会のお知らせ

### 看護を社会につなぐーケア技術のエビデンス探求

会長：深井喜代子（岡山大学医学部保健学科）

日時：11月11日（土）・12日（日）

会場：岡山コンベンションセンター

看護技術の根拠を明らかにし、さらなる技術の進歩を目指すことがこの学会の理念です。今年で5回目を迎える学術集会は、多くの看護実践者、看護学研究者の研鑽の場となってきました。この学術集会が岡山県で開催されること、また岡山大学医学部保健学科の深井喜代子教授が会長として選ばれましたことも、たいへん喜ばしいことでもあります。

「つなぐ」というキーワードで開催されるこの学会は、「看護実践を支える研究」、「対象－看護者関係」、「諸科学の方法を看護学化すること」、さらには、「社会あるいは世界に向けて看護が発信すべきこと」など、保健・医療・福祉における「つなぎ手」としての看護の役割を強く意識させてくれます。

看護におけるケア技術を組織的に進化させるための方策を、この学会を通して広く科学と社会をとらえる視座から探求し、「社会に求められる看護（学）」を目指したいと考えています。

多くの看護実践者、研究者の皆様に参加していただくことを願っております。



# 日本看護技術学会 第5回学術集会

2006年11月11日(土)・12日(日) / 岡山コンベンションセンター (岡山市駅元町14番1号)

会 長 深井喜代子 (岡山大学医学部保健学科)

キーコンセプト

つなぐ

メインテーマ

看護を社会につなぐーケア技術のエビデンス探究  
Evidence-Based Nursing: Bridge from Nursing Art to the World

キーセッション

- ◆ **看護を社会につなぐ**  
深井喜代子 (岡山大学), 川島みどり (日本赤十字看護大学)  
Saisawart Powpong (Srimahasarakham看護大学)
- ◆ **人と人をつなぐコミュニケーション技術ーボディトーク**  
宮脇美保子 (順天堂大学), 山口創 (聖徳大学)
- ◆ **形態・機能学をケア技術へつなぐー「分かる」から「使える」へ**  
藤本悦子 (石川県立看護大学), 菱沼典子 (聖路加看護大学)
- ◆ **人間工学とケアをつなぐー人間工学の視点からケアを評価する**  
佐伯由香 (筑波大学), 田中美智子 (宮崎県立看護大学), 大久保祐子 (自治医科大学)  
小川鑑一 (元東京電機大学), 山崎信寿 (慶応義塾大学), 小南幸哉 (AMI・Techno)
- ◆ **手洗い研究を技術へつなぐ**  
前田ひとみ (宮崎大学), 山本恭子 (園田学園女子大学)
- ◆ **新しい心肺蘇生法の技術で命をつなぐーChain of Survival**  
山勢博彰 (山口大学), 東玲子 (山口大学)
- ◆ **生きた情報をつなぐーニーズの顕在化**  
成木弘子 (京都大学), 井関利明 (慶應義塾大学名誉教授), 林優子 (京都大学), 若村智子 (京都大学)

一般演題: 口演・示説

交流セッション

看護用具・看護技術デモンストレーション

事務局代行

株式会社メッド jsnas5th@med-gakkai.com  
TEL086-463-5344 FAX086-463-5345

学術集会ホームページ <http://med-gakkai.com/jsnas5th/>

一般演題ON LINE登録期間 2006年5月11日(木)~7月19日(水)



岡山コンベンションセンター  
<http://www.mamakari.net/>